



PLUS ULTRA

HAKUOH

白鷗大学足利高等学校 平成28年9月30日発行



▲富can祭テープカットの様子

創立100周年記念式典で挨拶をする上岡條二理事長▶

▼インターハイに出場した生徒たち



<p>平成28年</p> <p>9/30</p> <p>第53号</p>	○「何事も小さな積み重ねの連続」 学校長 岡部 宣男	2ページ
	○平成29年度入試要項	3ページ
	○関東大会	4~5ページ
	○インターハイ・総文祭	6~7ページ
	○本校舎トピックス	8ページ
	○富田キャンバストピックス	9ページ
	○SSH活動報告	10ページ
	○白鷗大学だより	11ページ
○PTAだより・一日体験学習・他	12ページ	



何事も小さな積み重ねの連続

白鷗大学足利高等学校長 岡部 宣男

学校法人白鷗大学の創立100周年記念式典が、5月26日本校舎で行われました。ご来賓として、栃木県文書学事課長様、足利市長様や地域の行政の皆様、近隣の小学校、中学校、高等学校の校長先生、本校旧教職員、保護者代表のご臨席を賜り、生徒代表として、白鷗足利中学校と本校の3年生が出席して創立100年の節目をお祝いしました。

式典は、本校や白鷗大学卒業生による司会進行や演奏など、学校法人白鷗大学に縁のある人々によって終始和やかな雰囲気になりました。また、1915年の創立から2015年までの本校の歴史を映像化した「白鷗物語」の上映では、創立者の上岡長四郎先生、初代校長上岡た津先生の教育に対する熱い理念である「啐啄同時」(先生と生徒が、親鳥とヒナのよりに、五感を使ってお互いに関わり合い、真剣に向き合えばどんなことでも解決できるし、前に向かって進める)という言葉や、白鷗大学の初代学長上岡一嘉先生が第一回の卒業式で卒業生に贈った言葉「PLUS ULTRA」(さらに向こうへ)の精神など、本校を創ってきた人々の熱い思いを改めて感じる事ができました。私は学校長として「未来を創造する次の100年がスタートしました。社会に役立つ人間を育成す



式典・新校舎完成披露
創立100周年記念式典で挨拶をする学校長

るため、さらに精進していく覚悟です」と述べました。上岡條二理事長からは、「今回の式典は50年後の5月26日です。本日出席されている皆さんに招待状を送付しますので、ここで会えることを願っています」という明るい前途を思わせる挨拶がありました。ご来賓の方々からも、心温まるご祝辞をいただきました。式典の最後には参加者全員で斉唱した校歌が体育館中に響きわたりました。

さて、今年8月5日から、第31回のオリンピックが、9月7日からはパラリンピックが南米初となるリオデジャネイロ市で開催されます。史上最多の205カ国・地域と難民選手、個人参加を合わせて一万人を超える選手が参加出場することになっています。日本からは338名の選手が参加する予定です。その中には高校生も何人かいます。本校の運動部も、オリンピックイヤー、また創立100周年の節

目の年となる今年には、過去最多の九つの部が全国大会に出場しました。勝敗は別として、貴重な経験を積んで帰って来たことと思います。

私の指導する女子ソフトボール部は、広島県尾道市御調町の運動公園で開催された大会に出場しました。梅雨明けの酷暑の中の試合で残念ながら0-1の僅差で惜敗しました。そこで、試合に負けて憔悴している選手を励ますつもりで、会場となった運動公園の一面にある日本を代表する彫刻家、圓鐔勝三(1905-2003)の記念館・記念公園を、一緒に見学してきました。



三日月と母子像

圓鐔勝三は、小学校4年生の時、ハンコ彫りに夢中になり、その作品を校長先生に褒められたことを契機に、彫刻に一身を捧げた人物です。何度も日展で特選を重ね、文化勲章をはじめとする数多くの賞を受賞し、御調町名誉町民、広島県名誉県民にも選定されました。

性格的には何事にもこだわらなかつたようですが、戦争での辛い経験と、多くの犠牲者が出てしまったことへの深い悲しみから唯一、平和のテーマにはこだわったそうです。広島平和記念公園に「平和祈念像」として設置されている「三日月と母子像」のほか、全国各地に平和のシンボルとして祈念像を制作したそうです。

記念館には広島市の平和祈念像と同型の像を始め、多くの作品が展示されていて、彼の作品の特徴とされる明るさや親しみやすさが素直に感じられるものばかりでした。生徒たちも優しさのあふれる作品に癒やされ、前向きな気持ちになったようでした。

ところで、勝三が詠んだ詩に「積み重ねつみかさね 積み重ねた上にも又積み重ね」とあります。何事もコツコツと積み上げていくことが、大切であるということを私たちに教えてくれているようです。オリンピック出場や全国大会での勝利を目指すことも、希望する進路を実現することも、100年の歴史を重ねることも、何事も小さな積み重ねの連続なのです。

※三日月と母子像

写真提供・圓鐔勝三彫刻美術館

参考・圓鐔勝三読本

圓鐔勝三生誕110周年
記念事業実行委員会編

入試相談会 (中学校3年生と保護者対象)

	本校舎	富田キャンパス	埼玉会場
期 日	11月 5日(土) 11月12日(土) 12月 3日(土)	11月 3日(木) 11月27日(日)	10月24日(月) 市民プラザかぞ 17:00~20:00 10月26日(水) ワークヒルズ羽生 17:00~20:00 11月10日(木) 市民プラザかぞ 17:00~20:00 11月23日(水) ワークヒルズ羽生 10:00~15:00 11月26日(土) 市民プラザかぞ 10:00~15:00
時 間	9:00~12:30	9:00~12:30	

※本校の入試に関する質問に応じますので、ご都合のよい日においでください。事前のお申し込みは不要です。
この件についてのお問い合わせは各校舎に連絡するかEメールをお願いします。✉ nyushi@hakuoh.ed.jp

平成29年度入試要項が下記のように決まりました。詳細につきましては本校ホームページにアクセスしていただくか、直接お問い合わせください。
なお、今年度も左記の通り入試相談会を実施します。お気軽にご来校ください。

平成29年度 入試要項決まる

平成29年度入試要項

試験別	コース(入学校舎)	試験日	試験教科	出願期間	合格発表
学業特待生入試 (併願)	特別選抜コース(富田キャンパス) 進学コース(富田キャンパス) 文理進学コース(本校舎) 合格者は、希望により本校舎の全コースから選択して入学手続きができます。	平成29年 1月5日(木)	国・社・数・理・英	平成28年 12月6日(火)~14日(水) (土曜・日曜は除く)	平成29年 1月10日(火)
特別選抜コース入試 (単願)	特別選抜コース (富田キャンパス)	平成29年 1月5日(木)	国・社・数・理・英 面接	平成28年 12月6日(火)~14日(水) (土曜・日曜は除く)	平成29年 1月10日(火)
	第1回入試の不合格者については、試験の得点により学業特待生入試に換算して判定します。	平成29年 1月21日(土)		平成29年 1月11日(水)~18日(水) (土曜・日曜は除く)	平成29年 1月26日(木)
運動部・文化部 特待生入試(単願)	文理進学コース(本校舎) 普通コース(本校舎) 商業コース(本校舎) 総合選択コース(本校舎)	平成29年 1月14日(土)	国・英・実技 面接(保護者同伴)	平成28年 12月6日(火)~14日(水) (土曜・日曜は除く) 平成29年 1月11日(水)~13日(金) (13日は正午まで)	平成29年 1月17日(火)
単願推薦入試	進学コース(富田キャンパス) 文理進学コース(本校舎) 普通コース(本校舎) 商業コース(本校舎) 総合選択コース(本校舎)	平成29年 1月14日(土)	国・数・英・面接	平成28年 12月6日(火)~14日(水) (土曜・日曜は除く) 平成29年 1月11日(水)~13日(金) (13日は正午まで)	平成29年 1月17日(火)
学特ランクアップ 入試(併願)	特別選抜コース(富田キャンパス) 進学コース(富田キャンパス) 文理進学コース(本校舎) 合格者は、希望により本校舎の全コースから選択して入学手続きができます。	平成29年 1月21日(土)	国・数・英	平成29年 1月11日(水)~18日(水) (土曜・日曜は除く)	平成29年 1月26日(木)
一般入試 (併願)	進学コース(富田キャンパス) 文理進学コース(本校舎) 普通コース(本校舎) 商業コース(本校舎) 総合選択コース(本校舎)	平成29年 1月21日(土)	国・数・英・面接	平成29年 1月11日(水)~18日(水) (土曜・日曜は除く)	平成29年 1月26日(木)
		平成29年 2月21日(火)		平成29年 2月13日(月)~20日(月) (土曜・日曜は除く)	平成29年 2月23日(木)

一日体験学習に、
生徒2924名
保護者1603名
が来校しました。

8月27日(栃木県内の方)
28日(栃木県外の方)

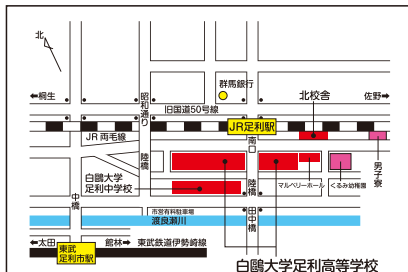
〈於 本校舎・富田校舎〉



白鷲大学足利高等学校富田キャンパス

- JR富田駅より徒歩3分
- 富田キャンパスへは東武伊勢崎線足利市駅・鶴林駅・太田駅および尾島方面より登下校時にスクールバスを運行します。
- 古河・結城方面および葛生方面からは富田キャンパスと本校舎へ登下校時にスクールバスを運行します。

〒329-4214 栃木県足利市多田木町1067
TEL.0284-91-2633



白鷲大学足利高等学校本校舎

- JR足利駅南口より徒歩1分
- 東武線足利市駅より徒歩10分

〒326-0054 栃木県足利市伊勢南町3-2
TEL.0284-41-0890(代)

関東大会

ボクシング部、陸上競技部、体操部
女子ソフトテニス部、柔道部、水泳部
男子・女子ソフトボール部、軟式野球部

9部 144名が出場

ボクシング部 全員入賞！学校対抗6位！

6月3日～6日、習志野市袖ヶ浦体育館で第58回関東高等学校ボクシング大会が開催され、本校からは、バンタム級で普3の1稲元純平君（行田西中）、ライトウェルター級で普3の4牧田元輝君（東陽中）、女子ピン級で普2の4酒井遙さん（鴻巣吹上中）、女子ライトフライ級で普3の2小倉あずささん（赤見中）の4名が出場しました。



全員入賞のメンバー

稲元君と小倉さんは共に階級を変えての出場でしたが、二人とも前回チャンピオンとしての貫録を見せ、2階級制覇を達成しました。また牧田君も全力を出し切り、優

勝。今年度のキャプテンとしてチームをまとめ、毎日の努力が実った瞬間でした。酒井さんは準決勝で全国選抜覇者を破り、決勝進出を果たしましたが、惜しくも僅差のポイント負け、準優勝となりました。全員優勝の目標は達成することはできませんでしたが、全員入賞、学校対抗も6位入賞という大健闘でした。

3年生の勇姿を目に焼き付けた後輩たちの来年の活躍が期待されます。

陸上競技部

女子リレー全国初出場決める

6月17日～20日に駒沢オリンピック公園総合運動場で、第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会北関東大会が開催され、本校からは過去最多の44名が出場しました。

女子では、普3の2藤原瑠奈さん（真岡中）が気迫のある積極的な走りを見せ、1500m走で4位、3000m走では3位の入賞を果たし、今年度の栃木県勢で唯一となる、個人2種目でのインターハイ出場を決めました。さらに、女子4×100mリレーでは見事なバトンパスで念願であった



女子リレーのメンバー

初の決勝進出と4位入賞を果たし、創部以来初の女子リレー種目でのインターハイ出場を決めることができました。

男子は、個人競技、リレー競技共、あと一歩及ばずという結果でした。

来年度は、今年度の結果を越えることができるように、また日々精進を続けていきます。

女子ソフトテニス部

個人3位・団体5位

6月3日～5日、千葉県長生郡白子町で平成28年度関東高等学校ソフトテニス大会が行われました。本校は県予選を優勝で飾った団体戦のほかに、個人戦でも5ペアが出場しました。

個人戦では福田・久我ペアが強風の中でもゲームを組み立て勝ち上がり、第3位に入賞しました。団体戦では初戦で笛吹高（山梨県）と対戦し、3-0で勝利。

準々決勝では文大杉並高（東京都）と対戦し、0-2で負けてしまいました。2年連続の第5位入賞となりました。

今大会で得た経験を生かして、インターハイでも入賞できるように準備していきたいです。

出場メンバー

- 普3の1 大久保瑞希さん（千代川中）
- 普3の2 久我奈々子さん（西郷中）
- 普3の3 齊藤 妃那さん（大岡中）
- 普3の4 熊谷 亜蓮さん（齋川中）
- 総3の3 松葉 葵さん（山辺中）
- 普2の1 酒井 香乃さん（杉戸中）
- 普2の2 村上 颯季さん（妻沼東中）
- 普2の5 坂本 奈砂さん（鶴林中）
- 文2の1 高橋のぞみさん（玉造中）
- 普1の2 福田真由子さん（今市中）



団体戦表彰式にて

体操部

男子個人1名、女子団体に出場

6月3日～5日、エスフォルタアリーナ八王子において関東高等学校体操競技・新体操大会が開催され、女子は団体出場、男子は個

人で1名が出場し、女子は総合で17位となりました。

関東地区の体操競技は全国的にもレベルが高く、非常に高度な技術が要求される大会でしたが、選手たちは、自分の持っている力を十分に発揮して演技をすることが出来ました。



関東大会に出場した選手たち

体操競技は、新しい技が毎年のように発表され、技の探求が非常に難しくなってきましたが、さらに厳しい練習に打ち勝ち、高度な技に挑戦していくとともに、それぞれの課題を克服し、目標を高く持つて精進していこうと思えます。

- 総3の3 青木 柊哉君（駒西中）
- 総3の2 金子 菜摘さん（佐野北中）
- 総3の2 針谷 泉希さん（佐野北中）
- 総3の2 鈴木里佳子さん（壬生中）
- 文1の4 亀田 雪乃さん（田沼東中）
- 総1の2 金子 結朱さん（山辺中）

柔道部

男子団体戦、強豪と競り勝ち、3位入賞

6月4日・5日、埼玉県武道館にて第64回関東高等学校柔道大会が開催されました。本校からは団体戦1チームと、個人戦で2名が出場しました。

非常にレベルの高い大会ではありましたが、本校選手は粘り強く戦い抜き、団体戦において3位入賞という好成績を残しました。個人戦においてはあと一歩及ばずという残念な結果に終わってしまいましたが、1・2年生の思いきりの良い技が目立ち、今後のイン



大会会場にて

― 出場メンバー ―

- 団体戦出場メンバー
- 普3の2 金石 康太君 (八戸湊中)
- 普3の2 強矢 章友君 (秩父第二中)
- 普3の3 菊池 優亮君 (足利一中)
- 普2の2 長谷川稔伸君 (大山口中)
- 普2の3 須永 悠太君 (足利一中)
- 普1の1 齋五澤航介君 (足利一中)
- 普1の1 長谷川明伸君 (大山口中)
- 個人戦出場メンバー
- 普2の1 岩瀬 裕希君 (協和中)
- 普2の5 吉田 功二君 (大山口中)

ターハイ予選に弾みをつける大会となりました。

今大会で浮き彫りになった課題を修正し、より良い結果を出せるよう、日々精進していきます。

水泳部

一泳入魂

7月23日～25日、笠松運動公園屋内水泳プールで、第67回関東大会兼第84回日本高等学校選手権水泳競技大会関東地域予選会が開催されました。本校からは、23名が出場し、インターハイ出場を目指し戦いました。

その結果、文2の2高村光希君(明治中)が200m背泳ぎで、文2の3細澤知弘君(小山中)が100mバタフライで共に7位入賞、高村君・細澤君・文3の1塩島広規君(赤見中)・文2の2菊地秀幸君(毛野中)が400mメドレーリレーで8位入賞を果たしました。また、塩島君が100・200mバタフライ、細澤君が50



関東大会会場にて

m自由形、文2の4松下侃太君(毛野中)が1000mバタフライ、文1の4中根千聖さん(足利一中)が200m平泳ぎ、高村君・細澤君・普2の3島田恵輔君(大和根中)・文2の4鈴木蒼君(加須西中)が400mリレーで、標準記録を突破し、インターハイ出場を決めました。

女子ソフトボール部

来年こそはと敗戦に誓う

6月4日から第66回関東高等学校ソフトボール大会が千葉県にて開催されました。本校は千葉県総合スポーツセンターにおいて1回戦、千葉英和高等学校と対戦しました。



普3の1 國井 瞳さん(黒田原中)

「運があるかもしれない」という思いとともに頭によぎったのは、8年前の関東大会優勝の場面でした。同じ千葉県での開催ということで、少しの期待を抱きながら大会に臨みました。

内野のミスから先取点を奪われながらすぐに同点に迫いつくも再

三のチャンスを生かせず、1対2で惜敗。残念な結果となりました。「運も実力のうち」という言葉がありますが、運をつかむためにはまだまだ実力不足であることを実感しました。練習に取り組む姿勢を見直し、基礎を強化して、来年こそは優勝を目指します。

男子ソフトボール部

課題は山積み

6月3日～5日、千葉県にて関東高等学校男子ソフトボール大会が開催されました。全国大会での一勝を目標にして日々練習している我が男子ソフト部ですが、関東大会においても勝利からは遠ざかっており、今回こそ久々の一勝を、と意気込んで臨みました。

初戦の相手は群馬県の強豪校である高崎東高等学校でした。もちろん、エース進3の1古館拓真君(館林一中)の登板となりましたが、打順がひと廻りしたぐらいから高崎東の打線に捕まり、気付いてみれば1対13の五回コールドでの大敗となりました。しかし、多



進3の2佐野和貴君(太田西中)

くの課題が浮き彫りになった実のある試合になったのも事実です。これを2週間後のインターハイ予選に生かし、必ずインターハイに出場したいと思えます。

軟式野球部

2年ぶりの春季関東大会出場

5月19日から千葉県野球場で、第64回春季関東高等学校軟式野球大会が開催されました。県予選では14年ぶり4回目の優勝を果たし、栃木県A代表として出場しました。



力投するエース湯澤君

初戦の相手は千葉県の八千代松陰高校でした。二回に先制されましたが、その後は緊迫した投手戦となりました。文3の2湯澤尚也君(赤見中)の力投に比べて六回には同点に迫いついたものの、最後は連打を浴び、敗れてしまいました。応援ありがとうございました。

八千代松陰(千葉)	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
白鷗大足利	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

平成28年度全国高等学校総合体育大会・総合文化祭

2016 情熱疾走 中国総体

— 美しく咲け 君の笑顔と努力の華 —

2016 ひろしま総文

— 創造の風 希望の光 平和を願う心 三本の矢に込めて —

柔道部 2年連続、団体戦5位入賞

7月29日～8月1日、島根県出雲市カミアリーナにて、第65回国高等学校総合体育大会柔道競技大会が開催されました。本校からは団体戦で6名、個人戦で5名が出場しました。

団体戦の初戦（2回戦）は大坂代表の常翔学園と対戦しました。苦しい展開が続きましたが、少ないチャンスをものにし2対2の内



団体戦の様子

容勝ち。3回戦は沖縄代表の沖縄尚学と対戦。各メンバーが反省点を修正し2対1で接戦をものにした。準々決勝では東京代表の国士館に敗れたものの、2年連続の5位入賞となりました。

個人戦ではあと一歩及ばずという残念な結果に終わってしまいました。出場選手のうち3名は団体本戦にも出場します。大舞台での経験を生かした活躍が期待されます。

剣道部 創部以来初のインターハイ出場

8月2日～5日、岡山県のジッブアリーナ岡山にて第63回全国高等学校剣道大会が開催され、総3の1横田美南海さん（足利二中）が個人戦に出場しました。本校剣



竹刀を交える横田さん

道部が創部以来初の全国大会出場となりました。

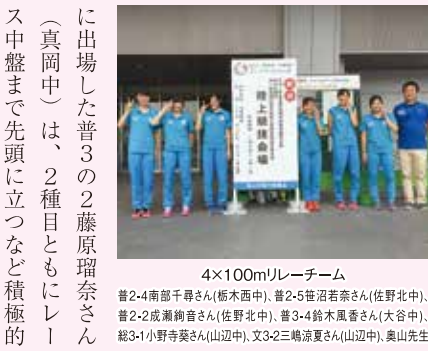
1回戦は、富山北部高校（富山県）の選手と対戦し、面と小手を奪い勝利しました。2回戦は、東北大会第3位の小牛田農林高校（宮城県）の選手を相手に、面を2本奪い勝利。3回戦は、大分鶴崎高校（大分県）の選手を相手に善戦するも、最後は得意の面を狙ったところを胴で返され、試合終了。結果はベスト32と健闘しました。今回の反省点や経験を今後の活動に生かしていきます。

に攻め、最後まで粘り強い走りをする事ができました。

来年に向けてまた頑張りたいと思います。応援ありがとうございました。

陸上競技部 女子チーム、善戦の全国大会

7月29日～8月2日、岡山県岡山市シテイライトスタジアムにおいて、第69回全国高等学校陸上競技対校選手権大会が行われました。本校からは、女子1500mと3000m、女子の4×100mリレーの3種目に出場しました。



4×100mリレーチーム

普2-4南部千尋さん(栃木西中)、普2-5世沼若奈さん(佐野北中)、普2-2成瀬純音さん(佐野北中)、普3-4鈴木風香さん(大谷中)、総3-1小野寺葵さん(山辺中)、文3-2三嶋涼夏さん(山辺中)、奥山先生

に出場した普3の2藤原瑠奈さん（真岡中）は、2種目ともにレース中盤まで先頭に立つなど積極的



女子3000m、右から2番目先頭集団に立つ藤原さん

女子ソフトボール部 4年振り20回目の出場

7月29日～8月2日、広島県尾道市御調町で開催されたインターハイに、4年振り20回目の出場を果たしました。

初戦は、優勝候補でもある東海学園高校（愛知県）と対戦しました。初回からチャンスを作りましたが、あと一歩というところで流れを掴み切れずインニングが過ぎました。守備では、投手の普3の1國井瞳さん（黒田原中）も要所を抑えたピッチングで、得点を許しませんでした。緊迫した試合は、0対0で最終回を迎えました。自チームの失策から満塁策で勝負しましたが、最後はサヨナラ負けを喫してしまいました。悔しさだけが残る大会となりましたが、この悔しさをバネにして、更に精進します。



主将の文3の1 藤川寧々さん(黒羽中)

白鷲足利	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東海学園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
										1	0

ボクシング部
高校生最後の夏

7月28日～8月3日、広島市中区スポーツセンターで、平成28年度全国高等学校総合体育大会ボクシング競技大会が開催され、バンタム級で普3の1稲元純平君（行田西中）が出場しました。

稲元君は2回戦からの出場で、初戦は京都府代表の選手と対戦。危ない試合運びで相手を圧倒し、3対0のポイント勝ちを収めました。続く3回戦はベスト8をかけ、昨年度と同階級の全国チャンピオンである奈良県代表の選手と戦いました。相手選手の鋭いラストレートを捌きながら、スピードのあるパンチでポイントを重ねていきましたが、結果はポイントでの惜敗でした。これまでの全国大会で準優勝と3位を獲得している稲元君は、未だ達成していない全国制覇に向けての挑戦でしたが、あと一歩及ばず、悔しい一戦となりました。この悔しさを忘れずに、次の戦いに向けて前進あるのみです。



大会会場にて

男子ソフトボール部
全国一勝を目指して

8月4日～8月8日、広島県尾道市にて、全国高等学校総合体育大会男子ソフトボール大会が開催されました。2年連続7回目の出場を果たした本校は、全国一勝を目指して大会に挑みました。



インターハイに出場した選手たち

1回戦の相手はインターハイ準優勝経験のある大阪府代表、興國高等学校でした。投手の進3の1古館拓真君（館林一中）を中心にミスのない守りで5回を2失点に抑えました。しかし、攻撃では1安打に抑えられ、得点には結びつかず、最終回には3点取られ、0対5で敗れました。攻撃面に多くの課題を残しましたが、興國高校相手にフルイニング7回を戦い抜けたことは一つの成果だったかもしれせん。これからも応援よろしくお願ひします。



監督の指示を聞く選手たち

女子ソフトテニス部
団体戦は初戦で競り負け

7月28日～31日、岡山県備前テニスセンターで、全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技（女子）が行われ、個人戦に3ペアと団体戦に出場しました。

個人戦では2ペアが4回戦まで駒を進めましたが上位進出はなりませんでしたが、団体戦は第7シードのため2回戦からの出場で、初戦は北越高（新潟県）との対戦となりました。ポイントを取り合い3番勝負に持ち込むものの最後は力尽き、1-2で負けてしまいました。優勝という目標には届きませんでした。



ポイントを取り喜ぶ選手と応援席の生徒たち

- 出場メンバー —
- 普3の1 大久保瑞希さん（千代川中）
 - 普3の2 久我奈々子さん（西郷一中）
 - 普3の3 齊藤 妃那さん（天間々中）
 - 普3の4 熊谷 亜蓮さん（瀧川中）
 - 普3の3 松葉 葵さん（山辺中）
 - 普2の1 酒井 香乃さん（杉戸中）
 - 普2の2 村上 颯季さん（妻沼東中）
 - 文2の1 高橋のそみさん（玉造中）
 - 普1の2 福田真由子さん（今市中）

水泳部
一泳入魂

8月17日～20日、広島市総合屋内プールにて、第84回日本高等学校選手権水泳競技大会が開催されました。本校からは、文3の1塩島広規君（赤見中）が1000・2000mバタフライ、文2の2高村光希君（明治中）が2000m背泳ぎ、文2の3細澤知弘君（小山中）が1000mバタフライ・500m自由形、文2の4松下侃太君（毛野中）が1000mバタフライ、



インターハイに出場した選手たち

高村君・文2の2菊地秀幸君（毛野中）・塩島君・細澤君が4000mメドレーリレー、高村君・細澤君・普2の3島田恵輔君（大須根中）・文2の4鈴木蒼君（加須西中）が4000mリレー、文1の4中根千聖さん（足利一中）が2000m平泳ぎに出場しました。

残念ながら決勝進出はなりませんでしたが、この悔しい経験を生かし、来年は全国で活躍できるように、精進したいと思います。

バトントワリング部
第40回全国高等学校総合文化祭

バトントワリング部は第40回全国高等学校総合文化祭（ひろしま総文）に出場しました。7月30日、戦時中原爆が投下された広島市にある「広島平和記念公園」での出発式では、平和への願いを込めた



広島市街でのパレードの様子

白い鳩が放たれ、パレードがスタートしました。沿道では沢山の人が、拍手や声援を送って下さり、私たちが笑顔で応えながら演技をしました。8月1日のバトントワリング部門では、「踊る大捜査線」の曲で、演技タイトルは「リズム&ボリス」。県内5校のバトントワリング部で2月から毎月2回の合同練習や合宿を経て、演技を合わせてきました。普段は、学校ごとの練習になってしまっているので、揃えることに一番苦労しましたが、今年は42名という大人数ながらチームワークは最高で、学校の壁を越え、気持ちの一つにして楽しく演技をすることができました。

本校舎トピックス

学習合宿

7月28日～30日、志賀高原ホテル一乃瀬で文理進学コースの1年生、115名の学習合宿が実施されました。猛暑の足利を離れ、涼しく雄大な自然の中で3日間を過ごしました。

生徒たちは合宿で英語・国語・数学を中心に基礎学力の向上と学習習慣の確立を目指し、朝8時から夜遅くまで長時間にわたる学習を行うことで、自信をつけること

新入生歓迎球技大会

～ドッジボール大会～

5月31日、真夏のような暑さの中、「新入生歓迎球技大会」が開催されました。

今年度は、新体育館と第2体育館、そして校庭の3ヶ所に分かれ



校庭での試合の様子

平成28年度新入生歓迎球技大会結果

学年	順位	男子	女子
1学年	優勝	普通コース4組	普通コース3組
	準優勝	普通コース1組	普通コース1組
	第3位	文理進学コース3組	普通コース2組
2学年	優勝	文理進学コース4組A	普通コース5組
	準優勝	普通コース3組	文理進学コース3組
	第3位	普通コース1組	普通コース3組
3学年	優勝	普通コース1組A	文理進学コース2組
	準優勝	普通コース3組A	文理進学コース1組
	第3位	普通コース4組A	普通コース1・2組

熱戦が繰り広げられました。試合は男女学年別で行われましたが、どの会場でも白熱した試合が展開され、ボールが投げられるたびに湧き上がる歓声と悲鳴、そして応援の声が周辺に響き渡りました。



学習の様子

が進路の実現に向けて、この合宿ができたようです。

ふるさと学習

～日本3の足利3名所を訪ねて～

で身に着けた学習習慣を継続し、今後の学校生活での飛躍を期待します。

6月7日、恒例の「ふるさと学習」が総合選択コース1年生対象に実施されました。これまでは高校周辺の神社仏閣を徒歩で探索していましたが、今年は、スクールバスを利用したことで徒歩では行けない場所まで足を延ばすことができました。

足利三名所である日本遺産で日本最古の学校「史跡足利学校」、国宝に指定された本堂のある「鏝



力いっぱいボールを投げる生徒

各ゲームとも大いに盛り上がり、勝敗に拘らずチームが一致団結して試合に臨んだだけでなく、クラスを越えてコースを応援する様子も見られました。本校舎全体が一つになった1日でした。

阿寺」、大藤で有名な「足利ワラワーパーク」のほか、渡邊源太郎が創作した足利発祥の八木節を学習できる八木節会館を見学・体験しました。

八木節会館では、担当を決めて踊り方や鼓・太鼓・笛・鉦の演奏



八木節を踊る生徒たち

商業コース 検定合格状況

～商業コース～

商業コースの生徒たちは、検定試験にチャレンジし、より多くの資格を取得することを大きな目標としています。日頃から授業に取り組みでいます。生徒たちは、「やればできる」という達成感を自信へと変えつつあります。今後の検定試験はもちろん、学習についても「もう少しやってみよう」、「苦手でも出来るかな」と前向きに、取り組んでおり、これからの結果にも期待ができそうです。

また、栃木県商業教育研究会主催の栃木県ワープロ競技大会では、日頃の授業や放課後の部活動で練

の仕方を習い、お囃子の練習をしました。生徒たちも慣れない楽器に最初は戸惑っている様子でしたが、丁寧な指導を受け、みんなで演奏できるまでになりました。掛け声をかけながらの演奏と踊りで、本場の八木節を楽しむことができました。

足利の歴史と文化に触れた生徒たちからは、足利がさらに好きになった、また行きたいなどの感想がありました。また、バスの中でもクラスの親睦が深まり、班行動を通して、友人の新しい一面が見えたことで、さらに友人関係を深めることができたようです。

習った成果が発揮され、団体で見事3位に入賞することができました。来年は、全国大会への出場権獲得が期待されます。

1学期の検定試験合格状況は表の通りです。多くの生徒たちが資格を取得することが出来ました。

平成28年度1学期検定試験 合格状況

検定名	人数	段位	合格者数				合格者率
			1級	2級	3級	4級	
全商ビジネス実務検定(ワープロ)	人数		3	14	25	51	
	合格者率		13%	60%	54%	89%	
全商簿記検定	人数		0	4	28		
	合格者率		0%	36%	62%		
全経簿記検定	人数					47	
	合格者率					92%	
全経電卓検定	人数		0	5	5	5	32
	合格者率		0%	26%	36%	56%	67%

富田キャンパスピックス

富can祭

7月15日・16日に富田校舎の学
校祭、富can祭が「富・can・do
can」のテーマのもと、盛大に開
催されました。3年に一度の富
can祭に寄せる生徒たちの思いは
熱く、期末テスト後の約2週間
40余りの催し物を準備しました。

1日目、オープニングセレモ
ニーとして行われた最初の催し物



「男装女装コンテスト」から、会
場は大いに盛り上がりました。一
般公開日の2日目は、好天にも恵
まれ、保護者や卒業生、他校の中
高生など、多くの来校者で賑わい
ました。

会場のあちこちで長蛇の列が出
来るほどの盛況ぶりに、生徒たち
は、汗を拭き拭き、とても嬉しそ
うな笑顔で来校者に接していまし
た。体育館会場でも素晴らしい発
表や演技を披露して、拍手喝采を
受けていました。

2日間にわたって、クラスメー

トと協力し合い一つのことを成し
遂げたことに、全員の生徒がとて
も満足したようでした。

充実した2日間 生徒会副会長 進学3の1 兵藤 右京(佐野西中)

7月15日・16日に、富can祭が
開催されました。3年に一度とい
うこともあり、生徒会の全員が未
経験で、戸惑いながらの準備でし
た。しかし、それゆえに先生方も
も多くの話し合いを持つことがで
き、結果として大成功の文化祭に
なったと感じています。

初日は雨に見舞われ、内覧会と
はいえ心配なスタートとなりました。
しかし一般公開の16日は天候

英語スピーチコンテスト 優秀賞受賞

6月19日に足利市民会館で行わ
れた第16回青少年スピーチコンテ
ストに特選2の1関口颯太君(坂
西中)が出場しました。まず、リ
ンカーンのゲティスバーグの演説
を英語で発表し、その後「国際交
流〜私の夢」というテーマで将来
の夢や国際交流への考えを日本語
で発表しました。関口君は昨年度
に続いて予選を通過し、本選では
見事優秀賞を受賞しました。また、



足利市民会館にて

にも恵まれ、朝一番に行われた
テープカットから多くの方に来校
していただくことができました。
各クラスで工夫された催し物や模
擬店、同好会の特色あるパフォー
マンス、有志のバンド演奏など、
どれも大盛況でした。各生徒が目
一杯活動した2日間でしたが、誰
もが充実した笑顔を見せていた素
晴らしい時間でした。

私たちの富can祭 実行委員長 進学3の3 菊本 海進(明和中)

富can祭が終わり、程よい疲労
感とそれ以上の達成感を感じてい
ます。

直前にテスト等があり、1週間
ほどの準備期間しかなく、どのク
ラスも放課後に集まれる人達だけ
で出来る事からコツコツと作業を



体育館の催し物

してきました。しかし、時間不足
や人手不足など厳しいところが多
く、完成しないのではないかと何
度も不安になりましたが、最後は
どのクラスも全員が団結し完成さ
せる事ができました。

そして迎えた富can祭。1日目
はあいにくの雨でしたが、2日目
は前日の天気があるで嘘のような
快晴となり、多数の一般の方々
にも御来校いただき、生徒一同か
ら富can祭を満喫する事が出来ま

初めての投票

進学3の1 田中公彦(乙女中)



7月10日に実施された参議院選
挙で初めて、18歳選挙権が導入
され、およそ240万人が新たな

した。各クラスで本番に向けて一
生懸命に創意工夫を凝らし、時に
意見の違い等でぶつかる事もあつ
たと思います。しかし最後は納得
のいく物に仕上げる事が出来、素
晴らしい富can祭となった事を大
変嬉しく思います。



模擬店にて

有権者に加わりました。学校でも
主権者教育が行われ、教材を使い
有権者としての心構えを学びまし
た。また、クイズ形式で政治に関
する知識を分かりやすく身に付け
ることができました。

今まで、あまり世の中のことに
関心を持ってはいませんでした。が、
新聞を読み、友人と政治の話をする
ことが増えました。投票日当日、
私は上町公民館に行き、初めての
一票を投じました。緊張感があり、
未来の社会を担う一員としての自
覚が芽生えた気がしました。

スーパードキュメント・サイエンス・ハイスクール活動報告

生徒研究発表会

6月17日に、3年生最後のSSH生徒研究発表会が富田校舎のシールホールで開催されました。今回は、宇都宮大学、群馬大学、前橋工科大学の3つの大学で課題研究に取り組んでいた15グループと科学部から1グループが発表し



シールホールでの発表

ました。これから課題研究に取り組む2年生への引継ぎを兼ねた発表会のため、スライドによる発表のみとなりました。これまでお世話になった各大学の先生方や多くの来賓の方々を招待し、SSH活動4年目にふさわしい発表会となりました。

科学体験講座

富田校舎の1年生を対象に、1学期のSSH科学体験講座として、シールホールで2つの講座が実施されました。

1つ目は、5月24日に行われた群馬大学大学院理工学部長の篠塚和夫教授による出張講演です。「遺伝子DNAの世界」という演題で、生徒による実験を交えながら、DNAについてお話をしてくださいました。

～発表テーマ一覧(3年生)～

1	足利市再興計画
2	"暗算課題中の音楽聴取によるリラックス効果～脳波による検討～"
3	食品の抗菌作用
4	光合成と糖の量的関係
5	乳酸菌・糖漬け
6	水陸両用車の開発
7	人工知能プログラミング～逆○×ゲーム～
8	紫外線の殺菌効果について
9	添加物による石鹸の洗浄力の違い
10	プランナリア
11	あなたの食べているホウレンソウは誰?雄?
12	フクロウの生態と里山環境
13	チャートから過去の地球環境を読み取る
14	"幹細胞移植手術によるヒツジ母体への影響について"
15	身近な雑菌に対する抗菌作用
16	"渡良瀬遊水地の植物～フタラセツリアネソウとマイヅルテンナンショウ～"

2つ目は、6月21日に行われた宇都宮大学農学部生物資源科学科の相田吉昭教授による出張講演です。「放散虫と地質学とチャート」という演題で、地質学の魅力や今年6月まで本校の生徒たちと課題研究していたチャートから見つかった微化石についてお話をしてくださいました。

2学期以降も多くの講座が予定されています。それらを通して、



実験の様子

プレ課題研究発表会

6月2日に、2年生によるSSHプレ課題研究発表会がシールホールで開催されました。これは、今後、大学等で課題研究に取り組んでいく上で、必要な知識や経験を積むために行われたものです。自分たちが興味や関心を持ったことをあらかじめ自分たちで調べ、考え、発表することによって、研究とはどのようなものなのかを体験することができました。物理・化学・生物・地学・数

生徒たちには科学への興味・関心を高めてもらいたいです。

白鷗理科教室

8月10日に足利市織姫公民館で、SSH生涯学習講座の一環として「白鷗理科教室」が開催されました。昨年度は、足利高校と共催での「オーブン理科教室」でしたが、本年度は、白鷗足利中学校との共催となりました。高校からは、「逆○×ゲーム」、「化石のレブリカをつくらう」、「色が変わる魔法の筆」、「葉脈しおりを作ろう」、「浮沈子をつくらう」、「シャボン玉の中に入ろう」の6実験、中学校からは、「ラクトアイスをつくらう」、「スライムづ



葉脈しおりを作ろう

くり」、「空気砲の威力を調べよう」の3実験を開講しました。どの実験にもたくさんの小学生が積極的に参加し、楽しんでいました。実験を指導した本校生徒にとっても、とても良い経験となりました。このような活動が、地域の科学教育の推進につながることが期待されます。

学の5つの分野に別れ、各々でテーマを決めました。「エネルギーの変換ってどうやって行われるの?」「ピーマンの苦みの原因って?」「一筆書きの条件って?」など様々な疑問に対して、

グループを作り、放課後や休日を利用して課題研究に取り組んできました。発表会も無事に終わり、研究に対する意欲を向上させることができました。

～発表テーマ一覧(2年生)～

1	紙飛行機と空気抵抗について
2	ジェットコースターサバイバル
3	太陽光のしくみ
4	空気抵抗
5	太田断層について
6	桐生ダム付近で採取した岩石の鉱物について
7	酸性の液体と金属の溶け方の関係
8	ピーマンの加熱時間と苦味成分の関係
9	ダニエル電池の性能向上
10	ホッカイロの温度上昇について
11	エチレンのはたらき
12	味覚と交感神経のはたらき
13	光の色素と気孔の開閉
14	プロ野球データの相関
15	「グリコゲーム」について
16	一筆書きとハミルトンサイクルについて



白鷗大学だより

PLUS ULTRA —さらに向こうへ。

地域発展へ協力

結城市と包括連携協定

白鷗大学は、今年3月に茨城県結城市と連携に関する協定を締結し、同時に本学教育学部と結城市教育委員会も連携協定を締結しました。北関東三県からの学生が多く在籍する本学では、地域を担う人材の育成と地域の抱える課題の解決に貢献することが急務と考えてきました。



結城市での調印式

このたび協定を結ぶ結城市とは、

これまでにも「ふれあい出前講座 白鷗大学編」や各種委員の委嘱などが行われてきました。今後は、包括的に連携することで、より内容を充実させていく予定です。在学生が小中学校の授業や部活動を支援する「スクールサポート事業」をはじめ、在学生と市民らによる「まちづくりワークショップ」の開催、在学生のボランティア活動への参加などを計画しています。

調印式に出席した上岡條二理事長は「形式だけの調印ではなく、学生と教職員を含め、できる限り地域に貢献したい」と述べました。白鷗大学と自治体との連携協定は、2007年の栃木県小山市に続き2つ目となります。今後も他の自治体との連携を進める予定です。

水害からの復旧

「ラーニング・コモンズ」を教育環境が充実

昨年9月の台風18号による記録的な集中豪雨により、本キャンパス近くを流れる思川の支流である豊穂川が氾濫し、本キャンパス全建物の1階部分が浸水する被害に遭いました。学校法人創立100周年の節目の年に未曾有の大災害が重なり、在学生、教職員共大きな衝撃を受けました。

しかし、在学生や卒業生のボランティアの方や関係業者と共に復旧作業に取り組み、被害発生から2週間後、一部施設の利用に制限はあったものの、予定通り後期授業を開始することができました。地下書庫と1階の閲覧室、事務室が水没し、壊滅的な被害を受けた総合図書館本館は、今春、全フ

硬式野球・大山選手 侍ジャパン大学代表に! 女子バスケ・林選手 U-23日本代表に選出!

硬式野球部の大山悠輔選手(経営学部4年)が、7月に行われた第40回日米大学選手権大会の日本代表に選ばれました。白鷗大学から選出されるのは、現在ソフトバンクホークスで活躍する高谷裕亮選手(2007年卒業)以来2人目です。今大会で4番三塁手を務めた大山選手は、チームの柱として牽引し、日本の優勝に貢献しました。「率直に優勝できて嬉しい。米国トップの投手と対戦して課題も見つかりたくさな学ぶ事があった。後輩たちにも伝えていきたい」とコメントし、大会を振り返りました。



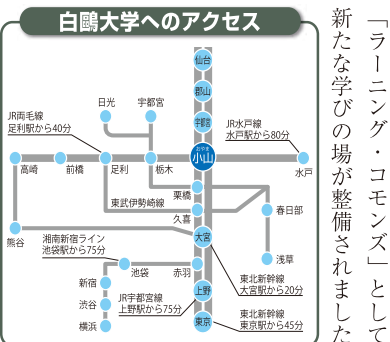
大山悠輔選手

また、女子バスケットボール部の林咲希選手(教育学部スポーツ健康専攻4年)は、2020年の東京五輪を見据えたU-23日本代表に選出されました。5月に行われた国際強化試合、8月の国際大会に出場し、攻守にわたり存在感を見せました。来年開催されるユニバーシアード日本代表候補選手にも選ばれており、強化合宿にも参加しています。「どんな状況でも自分の持ち味を出していきたい。4年後のオリンピックをめざして頑張っていきたい」と抱負を述べました。

ロアが利用可能となり、地下には個人だけでなく、グループ学習にも対応できる自習スペースが新設されました。電子黒板などの機器も導入され、



図書館地下の様子



白鷗大学へのアクセス

「ラーニング・コモンズ」として新たな学びの場が整備されました。

PTAだより

創立100周年記念式典

PTA会長 西場 伸一



これもひとえに会員の皆様のご協力と、各支部の役員の皆様のお骨折りの賜物と、改めて感謝申し上げます。

PTA会員の皆様、日頃のPTA活動に多大なるご協力を賜り心より厚く御礼を申し上げます。今年度は584名の新会員の皆様をお迎えし、PTA入会式、PTA総会、支部懇談会と、重要な行事を無事終了する事ができました。

5月26日、創立100周年とその記念事業である新校舎、新体育館、新プール棟の完成を祝う記念式典が、大勢のご来賓の皆様をお迎えして、新体育館で盛大に開催されました。式典に先立ち本校の卒業生で構成されたグループ「玻璃音モード」による「威風堂々」

などの演奏が披露された後、100年の歩みを編集した記念映像が上映され、懐かしいシーンや写真に感激をいたしました。式典では校長先生や理事長先生のお礼の挨拶、そして御来賓の皆様のご温かいお祝いのお言葉などを頂きました。続いて本校の卒業生であり、現在は本校の講師として勤務されている、田中あかね先生のピアノ演奏、白鷗大学ハンドベルクワイヤの演奏、白鷗大学足利高等学校合唱部の合唱披露などがあり盛大な式典でした。最後は式典に参加した在校生を含めた参加者全員による校歌斉唱で記念式典が締めくくられました。

100周年記念式典挙行される

5月26日に学校法人白鷗大学創立100周年記念式典並びに新校舎完成披露が、教育関係・行政関係・企業関係・PTA本部役員・PTAOB会関係・旧職員関係のご来賓の方々や講師の先生方及び在校生代表として中学校高等学校とも3年生が出席して挙行されました。

式典は、本校及び白鷗大学のOBで、現在声優として活躍中の阿部敦さんと白鷗大学OGでフリーアナウンサーの小川裕子さんの司会により進行されました。映像による100年の歴史に始まり、ご来賓の方々の祝辞を頂戴した後に、音楽科の卒業生による記念演奏、白鷗大学のハンドベルクワイヤ



合唱部を中心に全員で校歌斉唱

の演奏、本校合唱部のコーラスと続き、最後に式典参加者全員による校歌斉唱で幕を閉じました。

記念事業の一環としてほとんどの施設が新装されました。2015年に竣工した本館（新校舎）新体育館に続き、新たに室内温水のプール棟と人工芝のテニスコートも新設されました。プール棟には県内初のバックプレート付きの飛込台も設置されています。

式典の際、上岡理事長から生徒たちに向けて「50年後の5月26日に、家族と一緒にこの場所にきてください」というメッセージがありました。「歴史を受け継いだ100年から、新たに未来を創造する100年」へのパトタッチです。

本校はこれからの100年も**PLUS ULTRA**「さらに向こうへ」の精神で前進し続けます。

一日体験学習

8月27日・28日の2日間、中学生を対象に「一日体験学習」が開催されました。両日で生徒・保護者合わせて、本校舎2579名、富田キャンパス1948名、合計4527名という過去最多の参加がありました。



ボクシング部パフォーマンス

参加した中学生たちに興味と関心を持って欲しいという思いから、準備された講座は、両校舎合わせて50を超え、先生方の様々な工夫が凝らされた楽しい授業が展開されました。また、本校舎では部活動の見学もでき、新体育館で行われた柔道部やボクシング部等の迫力あるパフォーマンスに、多くの

編集後記

中学生たちが驚きと感嘆の表情で見入っていました。あいにくの天気にもかかわらず、参加してくれた中学生にとって充実した体験学習になったことと思います。



4年後に東京での開催を控えた今年のリオデジャネイロオリンピック・パラリンピック。すでに全競技を終了したオリンピックで、過去最多となる41個のメダルを獲得しました。その中でも陸上男子400mリレーの銀メダル獲得は印象的でした。個々の選手のタイムを合わせたら、メダル獲得の可能性はゼロ。巧妙なバトンパスが話題になりました。選手たちの努力もさることながら、その陰にバトンパスに着目した人とそれに賛同した多くの人々のドラマには心を打たれました。

「当たり前」の見直しと人々の協力が鍵のようです。本校そして本校縁の人たちにもさらなる飛躍がありますように……。

※ お忙しい中、原稿・写真等の協力ありがとうございました。
編集・校報委員会
発行・白鷗大学足利高等学校
足利市伊勢南町三の二
0284-4110890
制作・(有)コーエイプロセス
発行日・平成28年9月30日